



IBIDEN

CORPORATE PROFILE



イビデン株式会社

<https://www.ibiden.co.jp/>



〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1 Tel:0584-81-3111(代)

■発行:経営企画本部 経営企画部



Moving on to our New Stage 115 Plan

FY2023-FY2027

Top Message

イビデングループは、1912年に、地域経済の振興を目的に「揖斐川電力株式会社」として創業いたしました。100年を越える歴史の中で、当社グループを取り巻く環境は大きく変化してまいりましたが、当社には、いかなる状況下においても一致団結し、たゆむことなく独自の技術を究め、時代のニーズを捉えた製品開発に挑み続けてきた歴史があります。当社におきましては、次の飛躍に向け、2023年度より5か年の中期経営計画「Moving on to our New Stage 115 Plan」を始動しております。5本の活動の柱と製造業としての基盤活動を軸に、事業環境変化に対応し、持続可能な成長の実現に向けて全社グループ一丸となって取り組んでまいります。また、経営と従業員の視点で人的資本経営を実践し、自立型人財の育成とフレキシブルな組織体への変革を図るとともに、引き続き、ESG経営を積極的に推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。これからも、イビデングループを末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **青木 武志**



売上高

4,175億円 → 7,000億円
2022年度 (前中計最終年度) 2027年度 (現中計最終年度)

営業利益

723億円 → 1,500億円
2022年度 (前中計最終年度) 2027年度 (現中計最終年度)

Corporate value

世代や国籍を超えて受け継ぐ
「イビデンウェイ」。
ESG経営を推進することで
持続的な成長を実現します。



誠実

私たちは、
現地現物を行動の
基本におき、
顧客や社会からの
信頼に応えます。

和

私たちは、
全員参加のもと、
多様な英知を結集し、
より大きな力を
生み出します。

積極性

私たちは、
時代の変化を予見し、
新たな価値の創造に
果敢に挑戦します。

イビテクノの進化

私たちは、
創意と工夫を重ね、
高き目標をやりきること
で成長します。

「イビテクノ」とは

独自のコア技術を融合・複合し、新しい技術を創造する、
当社に脈々と受け継がれてきた普遍の精神です。

イビデングループの ESG経営とSDGsへの貢献

[基本的な考え方]

当社グループは、企業理念として自然環境との調和や豊かな社会の実現を掲げており、革新的な技術で社会課題解決につながる製品を生み出すことにより発展を続けてまいりました。事業を通じて社会課題を解決し、豊かな社会の発展に貢献していくことは、企業理念の実践であり、イビデンが社会に果たしていくべき使命であると考えています。

IBIDEN WAY

[培った技術力での貢献]

技術開発型企業として、SDGsの「ゴール9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」を中心に、環境分野などの領域に対し、技術の力でSDGs社会の実現に向けた貢献に取り組んでいます。

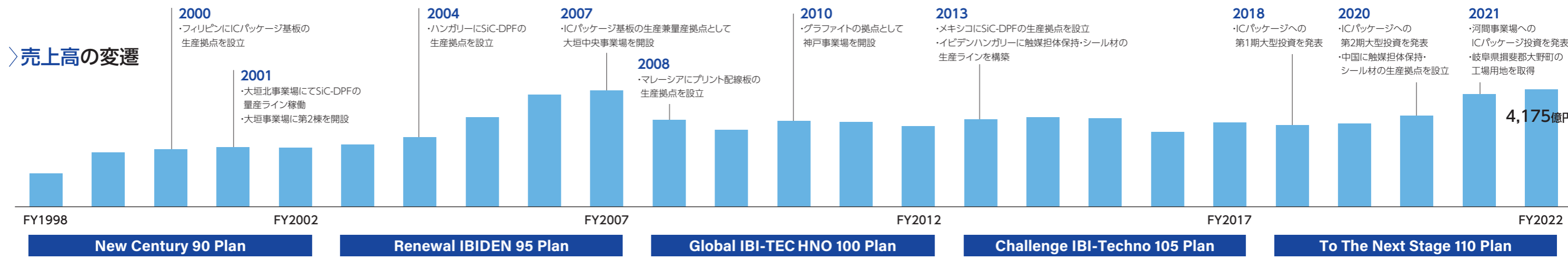
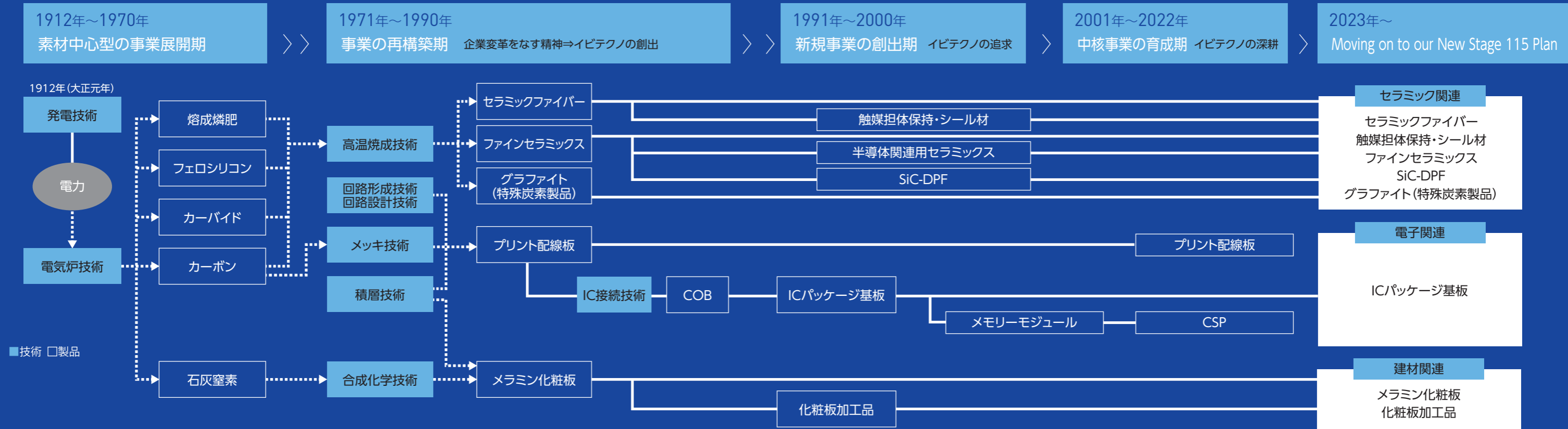
[基盤活動における貢献]

ダイバーシティ・安全衛生をはじめとした事業を支える人材と企業風土を活性化するとともに、サプライチェーン全体の温室効果ガスの排出や廃棄物の管理に取り組み、事業活動を通じて地球環境への影響をできる限り減らす努力を進めています。



独自の技術を進化・融合させながら、新たな技術や製品を開発し、事業を展開してきました。

技術の変遷



Electronics

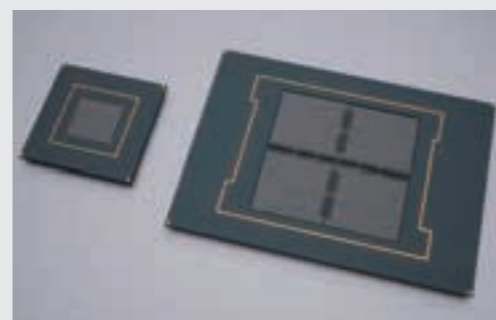
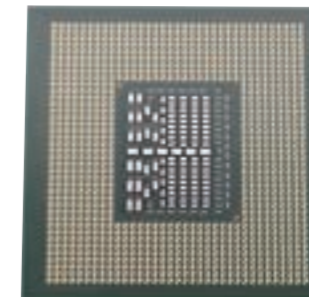
世界のデジタルイノベーションの実現に向けて、
高性能かつ高信頼性のICパッケージ基板で、
データセンター・AIなどの情報通信技術を支えます。

貢献するゴール



ICパッケージ基板

ICパッケージ基板は、ICチップと一体となって機能する重要な部品です。
イビデンでは、パソコン・データセンター向けCPUやAI・自動運転向けGPU
など、最先端分野を手掛けており、半導体の高機能化に伴い、その重要性が
増えています。

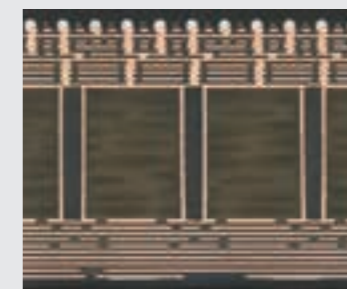


▲デスクトップパソコン向け(左)からデータセンター向け(右)へ、
大型化したICパッケージ基板

難仕様が進む中、高品質かつ安定したモノづくりを行うため、40年強にわたり培った
技術やノウハウ、最先端の生産設備を活用
しています。

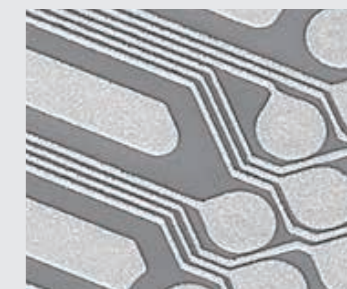
近年では、半導体の高機能化が進み、特にデータセンターやAI向けの
半導体では、高速化かつ電力消費量を抑える新たなニーズが高まっ
ています。これらの要求に対応するためICパッケージ基板においては、IC
チップとの接合数(I/O数)が飛躍的に増加し、基板の大型化・高多層化、
基板内の電子回路の微細化など、難仕様が進んでいます。

高多層化

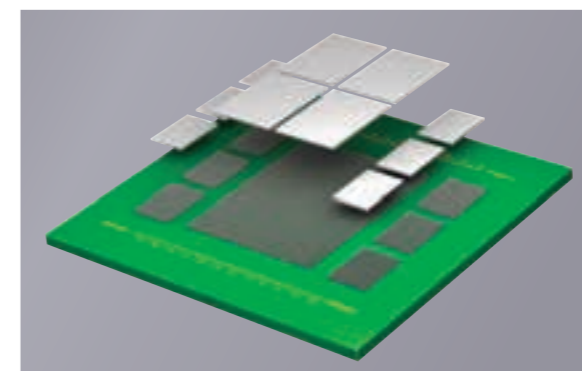


▲データセンター向けICパッケージ基板の
断面図

微細化



▲内層配線の拡大図



世界トップクラスの半導体メーカーと将来に向けた技術
ロードマップを共有し、2.5Dや3Dなど新たなパッケージ
ング技術や必要となる要素技術・装置開発にも取り組んで
います。今後も、最先端の半導体を支えるICパッケージ基
板で世界のデジタルイノベーションの実現に貢献します。

◀今後、チップレット技術によって半導体の性能はさらに向上

Ceramic

世界中の大気の質の改善に向けて、
自動車の排気ガスを浄化する
自動車排気系部品の供給を通じて貢献します。

貢献するゴール



自動車排気系部品 (DPF・AFP)

乗用車を中心に電動化は進みますが、合成燃料やバイオ燃料によって内燃機関搭載車の需要が継続する見通しです。大型商用車向けを中心に高性能な自動車排気系部品をお届けし、環境負荷低減に貢献します。



SiC-DPF

触媒担体保持・シール材

グラファイト製品 (FGM)

Si半導体だけでなく、電気自動車(EV)の普及に伴い、SiC半導体(パワー半導体)の需要が拡大しています。当社が強みを持つ高純度なグラファイト素材と加工・表面処理技術を活かし、高品質・高付加価値な製品で、成長分野に貢献します。



グラファイトヒーター

グラファイトるつぼ

高温断熱材 (MFP)

優れた耐熱性・断熱性を有し、焼成機器・燃料電池などの産業分野で幅広く使用されています。



IBI WOOL-E

貢献するゴール



Other

「イビテクノ」から生まれた技術や製品は
国内グループ会社に受け継がれ、
独自の競争力を持ち幅広い分野で貢献します。

貢献するゴール



プレミアム化粧板
【イビケン株式会社】



小水力発電
【イビデンエンジニアリング株式会社】



屋上緑化(写真:早稲田アリーナ 撮影:新建築社写真部)
※第19回屋上・壁面緑化技術コンクール屋上緑化部門「国土交通大臣賞」受賞
【イビデングリーンテック株式会社】



物流
【イビデン産業株式会社】



ヘルスケアソリューション(総合健診システム構築)
【タック株式会社】



TVP(大豆たんぱく製の人造肉)の開発
【イビデン物産株式会社】



工業ガスや関連製品の充填・販売
【イビデンケミカル株式会社】



自動車部品ツールボックス
【イビデン樹脂株式会社】

製造請負・施設管理業務請負
【株式会社イビデンキャリア・テクノ】

人事・労務関連・シェアードサービス事業
【イビデンヒューマンネットワーク株式会社】

工場等各種建物の環境メンテナンス業務
【イビデンオアシス株式会社(特例子会社)】

Strategy

次の100年を見据えて「エレクトロニクス」「NEV」「新領域」の3領域に選択と集中によってリソースを投入し未来の事業を育てる活動を展開しています。



技術開発の考え方

「コア技術をベースに、これから社会が必要とするものを作る」というDNAのもと、世界の市場や社会のニーズを見極め、お客様と向き合いながら開発を進めています。このDNA・スピリットを次世代の開発者に伝承するとともに、技術だけに捉われない幅広い視野・視点を持ち、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

エレクトロニクス

次世代の高速・大容量通信を実現するため、将来的には従来の電気信号から光信号への転換が求められています。長年培ったコア技術を活用し、新たな電子部品の開発に取り組んでいます。



NEV 自動運転や水素をはじめとした新エネルギーの活用など、新たなモビリティ開発が進められています。電子・セラミックの多様な英知を結集し、バッテリー用安全部材をはじめとした新たな製品の開発に取り組んでいます。

新領域

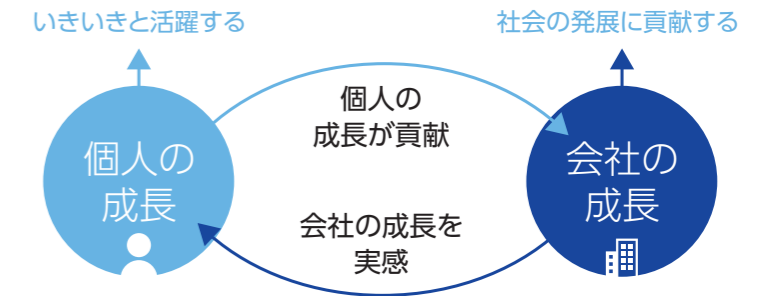
未来の社会課題を予見し、新たなイノベーションを創出することが、企業の安定成長につながると考えています。植物活性化材やCO₂回収・固定化を含むGX、小型高出力モーターなど、新たな事業の構築に向けた研究開発を進めています。



人的資本への取り組み



従業員は事業を展開し、社会に価値を提供する主体です。イビデンでは、人的資本経営として、自立型人材の育成と柔軟な組織運営を実施する中で、心身ともに健康で社会的に満足できる職場環境を提供する「ウェルビーイング」の実践により、継続的な従業員個人の成長と会社の競争力強化を実現してまいります。

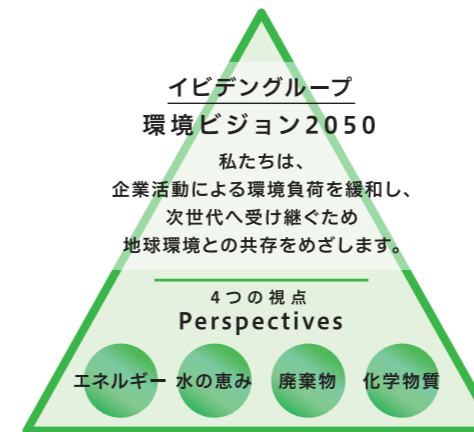


3つの強化活動

| | | |
|--|---|---|
| <p>人財育成</p> <p>モノづくりにおける専門教育やキャリアプラン研修を通して、当事者意識を持って、自分のやるべきことを自ら考え、機敏に動ける自立型人材の育成をめざしています。</p> | <p>ダイバーシティ & インクルージョン</p> <p>グローバル化や価値観の多様化が進む中で、多様な人材が個々の能力を発揮でき、生きがい・働きがいを感じることができる職場環境・風土の実現をめざしています。</p> | <p>労働安全衛生</p> <p>イビデングループ全体として全員が「安全第一」を自覚し、安全で快適な職場を築き、ハツラツと働くことができるよう、労働安全衛生活動に取り組んでいます。</p> |
|--|---|---|

気候変動への取り組み

イビデンでは、環境負荷を緩和し次世代へと受け継ぐために、環境ビジョン2050を定め、地球環境との共存に向けて取り組んでいます。



- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>エネルギー(気候変動)</p> <p>省エネルギー活動と再生可能エネルギー活用、事業貢献でCO₂排出量ゼロをめざす。</p> | <p>水の恵み</p> <p>水の恵みを大切に、水資源への影響を最小限に減らす。</p> | <p>廃棄物(資源)</p> <p>資源利用最小化と、リサイクル最大化で廃棄物を減らす。</p> | <p>化学物質</p> <p>原材料に含まれる化学物質をグローバルで徹底管理する。</p> |
|---|---|---|--|

環境ビジョン2050の実現に向けた温室効果ガス排出削減目標

| | |
|--|---|
| <p>カーボンニュートラル目標</p> <p>2040年代のできる限り早い段階で、温室効果ガス排出の実質ゼロを達成する</p> | <p>2030年度マイルストーン目標</p> <p>2017年度比で、排出総量を30%削減し、排出原単位を50%以上削減する</p> |
|--|---|



1 本社・研修センター



〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1
Tel:0584-81-3111(代)
開設:1917年12月(大正6年)

2 大垣事業場



〒503-0973 岐阜県大垣市木戸町905
Tel:0584-81-3102(代)
開設:1917年12月(大正6年)
敷地面積:77,626㎡
生産品目:ICパッケージ基板

3 大垣中央事業場



〒503-0027 岐阜県大垣市笠縫町100-1
Tel:0584-83-8620(代)
開設:2007年4月(平成19年)
敷地面積:113,059㎡
生産品目:ICパッケージ基板

4 青柳事業場



〒503-8503 岐阜県大垣市青柳町300
Tel:0584-89-3312(代)
開設:1943年11月(昭和18年)
敷地面積:98,777㎡
生産品目:ICパッケージ基板、グラフィック製品

5 河間事業場



〒503-8559 岐阜県大垣市河間町3-200
Tel:0584-81-4472(代)
開設:1939年8月(昭和14年)
敷地面積:56,237㎡
生産品目:ICパッケージ基板

6 神戸事業場



〒503-2321 岐阜県安八郡神戸町末守1120-1
Tel:0584-28-1150(代)
開設:2010年10月(平成22年)
敷地面積:68,239㎡
生産品目:グラフィック製品

7 大垣北事業場



〒501-0695 岐阜県揖斐郡揖斐川町北方1-1
Tel:0585-22-1111(代)
開設:1989年4月(平成元年)
敷地面積:104,000㎡
生産品目:SiC-DPF、グラフィック製品、
ファインセラミックス製品

8 衣浦事業場



〒444-1301 愛知県高浜市新田町5-1-7
Tel:0566-53-4111(代)
開設:1969年6月(昭和44年)
敷地面積:142,214㎡
生産品目:触媒担体保持・シール材、グラフィック製品、
発泡樹脂製品、内装建材

9 大野事業場



〒501-0532 岐阜県揖斐郡大野町大字下磯
開設:用地引き渡し後(2024年予定)
敷地面積:約150,000㎡
生産品目:検討中

10 発電所(東横山・広瀬・川上)



東横山発電所
電力供給開始:1921年6月(大正10年)
発電能力:27,900kW(2023年3月31日現在)

電子

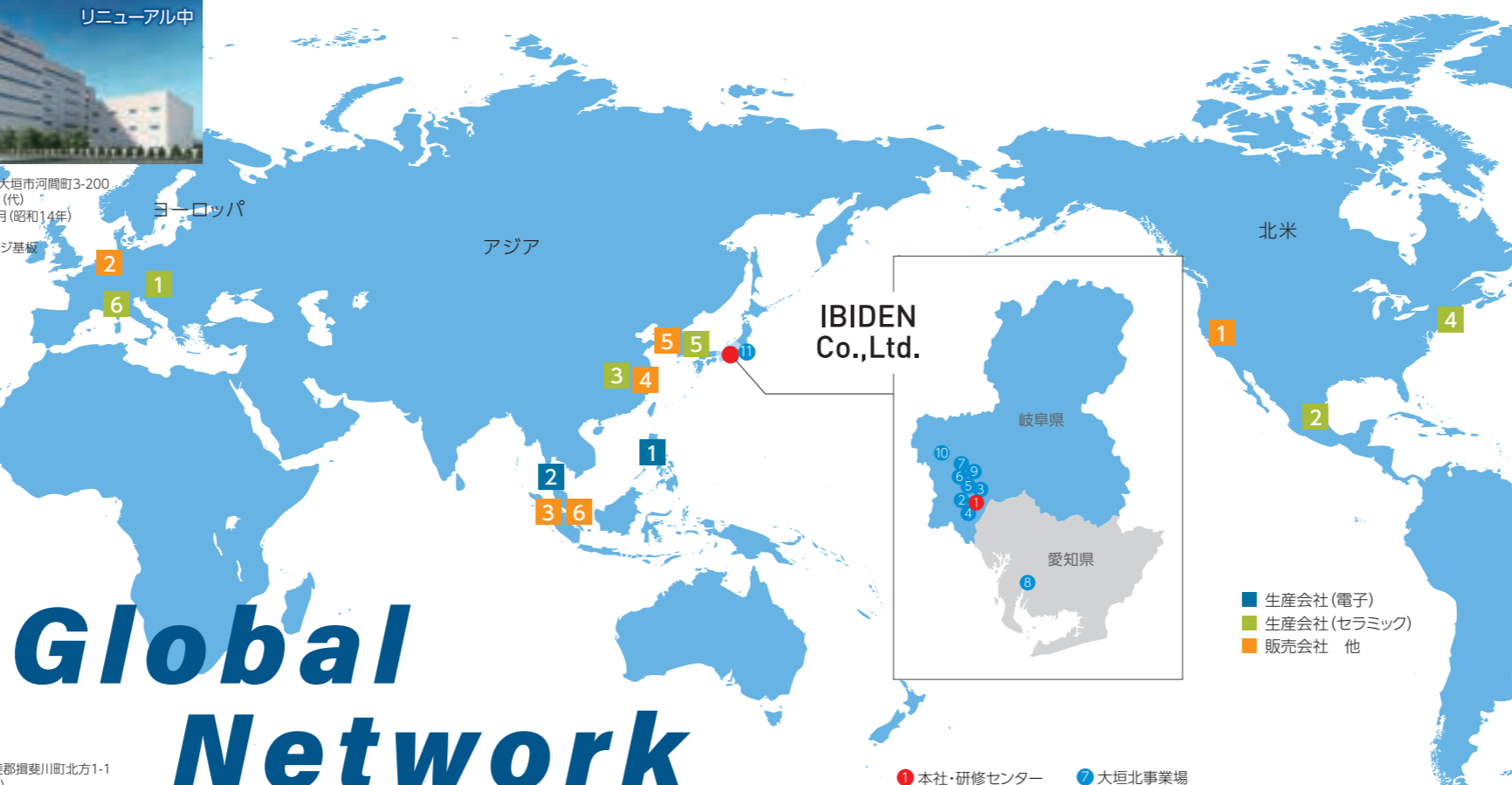
- 1 イビデンフィリピン株式会社
- 2 イビデンエレクトロニクス
マレーシア株式会社

セラミック

- 1 イビデンハンガリー株式会社
- 2 イビデンメキシコ株式会社
- 3 揖斐電精密陶磁(蘇州)有限公司
- 4 マイクロメック株式会社
- 5 イビデンセラファイト코리아株式会社
- 6 エルジーセラファイト株式会社

その他

- 1 イビデンU.S.A.株式会社
- 2 イビデンヨーロッパ株式会社
- 3 イビデンアジアホールディングス株式会社
- 4 揖斐電電子(上海)有限公司
- 5 イビデン 코리아株式会社
- 6 イビデンシンガポール株式会社



- 1 本社・研修センター
- 2 大垣事業場
- 3 大垣中央事業場
- 4 青柳事業場
- 5 河間事業場
- 6 神戸事業場
- 7 大垣北事業場
- 8 衣浦事業場
- 9 大野事業場
- 10 発電所(東横山・広瀬・川上)
- 11 東京支店



会社概要

商号 イビデン株式会社
 創立 1912年(大正元年)11月25日
 資本金 64,152百万円
 代表者 代表取締役社長 青木 武志
 本社 〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1 Tel:0584-81-3111(代)
 生産品目 ICパッケージ基板、SiC-DPF、触媒担体保持・シール材、
 グラフィック製品、高温断熱材



企業情報



株主・投資家情報